
Youth Pitch

Advanced部門

英語プレゼンテーション

トレーニング資料(自習用)

製作者:株式会社ROOTS 中山 慶

内容

- **良いプレゼンテーションとは**
- **審査基準について**
- **英語の学び方のコツ**
- **プレゼンテーションの準備**
- **原稿の作り方**
- **スピーチの基本構成**
- **良いスピーチのための参考動画**

スライドの作り方に関してはこの資料には入っていません

良いプレゼンとは？

1 からだ - 姿勢 や 発声 がよく

2 おもい - 情熱 にあふれ

3 なかみ - 内容 が面白くユニーク

審査基準について

1. Clarity「明確さ」

ポイントの明確で、内容がわかること

異文化の人間にも通じる論理があるか

審査基準について

2. WOW「楽しさ」

話を聞いていて、ワクワクするか。

ユーモアがあり、面白かったかどうか。

審査基準について

3. Uniqueness「ユニークさ」

アイデアのユニークさや、インパクト。

スピーチのあとに、面白かった、と記憶に残るか。

審査基準について

4. Passion「思い・情熱」

声の大きさやいきいきした表情・姿勢

伝えたいという思い、ジェスチャー

非言語での存在感

審査基準について

5. Expression「英語力・表現の豊かさ」

発音や流暢さ

英語表現の豊かさ

立ちはだかる関門

緊張

ど忘れ

パニック

質疑応答の、質問の内容がわからない

では、どうする？

英語の正しい勉強方法を知る

伝えることをしぼり込んで、原稿を作る

何度も練習して、英語を身体で覚えよう

ビデオを撮って、自分の実力と向き合う

自分の自己紹介を考えてみよう

1. 名前・学年
2. 趣味・今熱中しているもの
3. なぜ英語ピッチに出たいと思ったか
4. 英語ピッチで話してみたいこと

まずは日本語で言ってみて

そこから英語で同じ内容を自己紹介をしてみよう

ポイント: 声が元気に出ているか、言ってる内容が明確か

英語の勉強法：身体に覚えさせる

Step 1 とにかく音読（目安：30回）

教科書、音楽、ドラマ、Youtubeの動画 ...

Step 2 目指せ暗唱

最初に頭で理解したら、あとはからだで覚える

Step 3 学んだフレーズで一人二役の会話をしてみよう

Step 4 慣れてきたら、録音・録画して、原文と聞き比べる

音読のコツ: シャドーイング

影のように、聞こえた音を追いかける

リスニングとスピーキングを同時に鍛える手法

どんな言語でも可能 → 英語の前に、ゆっくりな日本語で練習してみよう

→ 日本人の陥りがちな、音と文字が一致していない問題を乗り越える

プレゼンテーションの準備

「原稿を作ってみよう」

アイデアの種から伝えられる中身へ

原稿を録音したら、スポーツのように反復練習

最低でも30回、できれば50回は読もう

質疑応答の練習は一人で二役会話で

考え方のヒント

自分のワクワク、鳥肌はどこにある？

自分の弟、妹、年下の友達にどうやったらわかりやすく伝わる？

どうやって、先生、両親に伝える？

→3分間の自分のスピーチで、伝えたいポイントを5つ、書き出してみよう

原稿のポイント

伝えたいポイントがクリアになっているか

主張 言いたいこと

理由 その理由

具体例 たとえば

冒頭にインパクトがあるか

ユーモアが入っているか

スピーチの基本構成

・オープニング

本題に入る前の導入部分。

簡単な自分の自己紹介のあと、本題へ。

自己紹介は自分の名前や学年、学校など相手に伝えるべき情報のみで、長くなりすぎないように。

自己紹介後は、「これから～について話します」と、本題に続く言葉を入れましょう。

オープニングの時間配分は、スピーチ全体の10%ほど。

スピーチの基本構成

- ・ボディ

ボディはスピーチの本題。

自分の意見とその根拠や理由、具体例を分かりやすく話す

スピーチ全体の80%ほどの時間を使用しましょう。

スピーチの基本構成

・クロージング

スピーチの締めの部分。

ボディで話した内容を繰り返し、結論を踏まえて聴衆がスピーチの内容をもう一度理解できるようにします。

最後に「ご清聴ありがとうございました」などのフレーズを添えます。

クロージングの時間配分は、オープニングと同じくスピーチ全体の10%ほど。

スピーチの冒頭で使えるフレーズ

“Thank you so much for giving me a chance to talk.”

「今日はスピーチの機会をいただき、誠にありがとうございます」

“Good afternoon, everyone. At first, let me introduce myself. I am~, from ABC school..”

「みなさまこんにちは。まず自己紹介をさせてください。私は～で、ABC学校の学生です」

“To tell the truth, this is the first time for me to make a speech.”

「実は、私はスピーチをするのはこれがはじめてです」

スピーチの本題で使えるフレーズ

”Today’s my speech is about ~.” 「本日のスピーチのテーマは～です」

”First, let me tell you about ~.” 「最初に～についてお話しさせてください」

”I would like to talk about ~”, “Let me talk about ~” 「これから～についてお話しします」

“Can you guess why it is ?” 「なぜそうなるかおわかりですか」

“Have you ever thought about ~ ?”

「～について考えたことはありますか」

締めくくりに使えるフレーズ

”Thank you for listening.” 「ご清聴ありがとうございました」

” In summary, I’d like to say ~.” 「要約すれば、私の言いたいのは～です」

”In the end, let me highlight ~.” 「最後に、～と強調したいです」

”To sum up my idea, I’d like to say ~.” 「最後になりますが、私は～と言いたいです」

原稿の練習の仕方

1. 一日5回は音読してみよう

話しにくいところは、表現を修正しよう

2. 自分の音読を、週に1度は録音・録画してみよう

3. 週に1度は両親に発表してみよう

ポイント: 自分の声が元気に出ているか

伝えたい内容が明確か

質疑応答対策

質問をある程度想定して準備

自分が観客だったら、もっと何が聞きたい？

審査員の聞いていることのキーワードを拾う(特に5W1H、疑問詞に注目する)

聞かれたことに、短く、明確に答える

結論・答えから述べよう

良いスピーチのための参考動画

私には夢がある | I have a dream
マーティンルーサーキング

https://www.youtube.com/watch?v=_giATuA6JTE

iPhone を発表するスティーブ・ジョブス

<https://www.youtube.com/watch?v=LoXeQhSnkHg>

ジュリアン・トレジャー: 人を惹きつける話し方

<https://www.youtube.com/watch?v=elho2SoZahl&t=143s>

番外編

TEDxで賢そうにプレゼンする秘訣

<https://www.youtube.com/watch?v=8SoFDjFBj8o>
